



学校教育目標「溢れる英知 輝く笑顔」～学習いっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい～

みけん われ
未見の我

校長 五十嵐 圭一

明けましておめでとうございます。昨年は、保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に対し多大なるご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございました。本年も、教職員一同力をあわせ、学校教育目標「溢れる英知 輝く笑顔」の実現に向け全力で取り組みたいと考えております。よろしくお願いたします。



【吉田松陰】

さて、年頭にあたり、「未見の我」について話をしたいと思います。あまり聞きなれない言葉ですが、未見の我とは、まだ見たことのない自分という意味です。幕末の長州藩士 吉田松陰の言葉として伝えられています。松陰は、私塾「松下村塾」(しょうかそんじゅく)で、伊藤博文や山縣有朋など、後の明治維新で重要な働きをする多くの若者に思想的影響を与えた人物です。松陰は、門下生に「**未だ、見たことのない自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。**」と説いたと言われています。なかなか含蓄のある話です。

考えてみれば、人は自分自身のことをあまり理解していないのかもしれないかもしれません。自分にどんな才能があるのか、自分がどのようなことが得意なのか、わからないまま日々生活をしている気がします。だからこそ、松陰が言うように、いざという時は、心は熱く、本気でやるのが大切なのです。出来そうもないからと、結果を気にして挑戦せずに終わってしまうのはもったいないのです。人には必ずいいところがあります。とりわけ人生経験の少ない中学生の皆さんは、未見の我を信じ物事に取り組むことにより、未見の我を発見し、未見の我と出会う可能性が大いにあります。

平成最後の年となる今年、生徒の皆さんが、様々なことに挑戦し、未見の我と出会うことを期待したいと思います。

3学期は、生徒の皆さんにとって、まとめの時、とても大切な学期です。3年生は9年間の義務教育の卒業に向け、進路を切り拓く時、1、2年生は、一つ上の学年に進級するための総仕上げの時です。私立高校入試開始日は、1月22日(火)、県公立高校の学力検査は、2月28日(木)、そして卒業式は、3月15日(金)です。また、2年生の館岩自然の教室が2月15日(金)から17日(日)、1年生の上野・浅草方面への校外学習が2月15日(金)に実施されます。

改めて、本年が、保護者、地域の皆様にとって最良の年となりますよう、心からお祈りいたします。